JST SICORP 日本―台湾研究交流 AIシステ構成に資するナノエレクトロニクス技術
応用物理学会トータルバイオミメティクス研究会共催

新材料・新原理で築く ニューロモルフィックシステム

日時：2023年8月31日（木）13:30～18:10
場所：関西大学梅田キャンパス8階大ホール（現地開催のみ）
参加費：無料
参加登録：https://forms.gle/kbgy4gCYgF1LhnnZ8 (Google Forms ➡)
先着50名、8/10（木）までにご登録ください

プログラム

13:30-13:35　趣旨説明

13:35-13:50　神吉輝夫（大阪大学）「オープニングリマーク」

13:50-14:30　土屋敬志（NIMS）
「固体電解質界面近傍のイオニクス現象を利用するニューロモルフィックデバイス」

14:30-15:10　矢嶋赳彬（九州大学）
「プロトンを用いたニューロモルフィック情報処理」

15:10-15:50　木村睦（龍谷大学）
「酸化物半導体薄膜デバイスによるニューロモーフィックシステム」

15:50-16:10　休憩

16:10-16:50　松本卓也（大阪大学）
「神経型情報処理を指向した分子ネットワーク構築」

16:50-17:30　中根了昌（東京大学）
「時空間分布したスピン波の実現とリザバー計算への応用」

17:30-18:10　櫻井良（株式会社ブリヂストン）
「マテリアルの力学的ダイナミクスによる情報処理の可能性」

18:30-20:30　意見交換会（有料、参加希望者のみ）

連絡先：関西大学 山本真人 (myama@kansai-u.ac.jp)